

基礎と現場を結ぶ 腐食のしくみとその対策

受講のおすすめ

腐食による経済損失は、“炎なき火災”といわれ、国内総生産の4~7%にのぼることが知られています。また、腐食による問題は広く偏在し、多くの人を悩ませています。対応に苦慮されている方も多いと思います。

金属の腐食機構の基本は現在確立されているといっていますが、腐食による問題は後を絶ちません。これは腐食現象が複雑であり、多くの学問分野が関与しているからです。そのため、十分な知識が流布されていません。

しかし、腐食を原理から学ぶことによって、その防止対策を見出す事も可能となります。

本研修は腐食防食技術に関する原理原則を講義と実験形式で説明します。

本研修は腐食を基礎から学ぶ方を対象としています。

- ・ 現在、金属の腐食・劣化でお困りの方、解決方法をお探しの方
- ・ 腐食に対する知識を習得し、メンテナンスや検査技術への意識を高めたい方
- ・ メーカーやコンサルタントから提案された、腐食・劣化対策技術を理解したい方

本研修には個別技術相談がついています。腐食に関するお悩みをお持ちの方は、是非この機会をお役立て下さい。

基礎と現場を結ぶ腐食のしくみとその対策（実験実習と個別技術相談付き）

日時：1日目：2025年10月16日（木）13:00 - 17:00

2日目：2025年10月17日（金）10:00 - 17:00

（研修終了後に個別技術相談を行います。）

会場：横浜市産学共同研究センター 研究棟 大会議室

〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町1-1-40（JR鶴見線「鶴見小野」駅 徒歩5分）

受講料：¥66,000（テキスト、昼食付（2日目のみ）・消費税含む）

定員：20名

講師：朝倉祝治（横浜国立大学名誉教授、(株)ベンチャー・アカデミア代表取締役、工学博士）

略歴：1968年東京大学大学院化学系研究科博士課程修了、工学博士。同年10月よりカリフォルニア大学博士研究員、1972年横浜国立大学工学研究院（工学部）へ赴任。1985年モンリオール大学客員教授。1987年より横浜国立大学大学院工学研究院（工学部）教授。2004年より(株)ベンチャー・アカデミア取締役。2005年横浜国立大学特任教授、名誉教授、現在横浜国立大学名誉教授、(株)ベンチャー・アカデミア代表取締役。

令和2年春 瑞宝中綬章受章。

主な著書：「センサ先端技術」（共著）海文堂「腐食事例と対策技術」（監修）総合技術センターなど著書約50、原著論文約200、総説・解説約150。

講師：稲木倫道（(株)ベンチャー・アカデミア、博士（工学））

お申込について

裏面の申込書にご記入の上、郵送またはFAXにて下記にお送りください。受講料は銀行振込にて2025年10月8日（水）までにお支払願います。（振込手数料はご負担ください）ご入金確認後、受講票をお送りいたします。請求書が必要な方は申込書に請求先をお書き添えください。なお払込済みの受講料は原則としてお返しいたしません。

また研修で特に触れてほしい項目、腐食でお困りの事例がございましたらお申し込みの際にお書き添えください。関連する内容について詳しくご説明いたします。

お申込み、お問い合わせは

株式会社ベンチャー・アカデミア

〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町1-1-40

横浜市産学共同研究センター 研究棟204号

TEL&FAX：045-718-5325

E-Mail：academia@v-academia.jp

Web Site：http://www.v-academia.jp

(株)ベンチャー・アカデミアでは様々な社会人研修を企画・実施いたします。ぜひ一度ご相談ください。

研修内容

<p>1日目 10月16日(木) 13:00~17:00</p> <p>講義：腐食のしくみ</p> <p>1. 腐食の機構</p> <ul style="list-style-type: none"> 金属材料の劣化機構の種類とあらまし 乾食と湿食 湿食環境にある金属の表面状況 不動態とその破壊 湿食と電気化学反応 腐食電気化学 		<p>実験・実習：腐食のしくみ基礎実験</p> <p>1.腐食のしくみ基礎実験</p> <ul style="list-style-type: none"> 乾食と湿食 不動態とその破壊 腐食現象の観察 腐食機構の可視化 腐食によって生じる電流の観察
<p>2日目 10月17日(金) 10:00~17:00</p> <p>講義：実際に起こる腐食の機構とその対策</p> <p>1. 実際に起こる腐食</p> <ul style="list-style-type: none"> 全面腐食と局部腐食 <p>2. 局部腐食</p> <ul style="list-style-type: none"> 金属の側に原因のある局部腐食 環境の側に原因のある局部腐食 異種金属の接触による局部腐食 迷走電流による腐食 <p>3. 腐食事例の紹介</p> <p>4. 金属材料の腐食防止法とその実例</p> <ul style="list-style-type: none"> 防食法のシステムの考え方 塗装による防食の原理と問題点 湿度制御による防食の原理と問題点 不動態を利用した防食の原理と問題点 腐食抑制剤を利用した防食の原理と問題点 局部腐食の防止の原理と問題点 電気防食法の原理と問題点 <p>5. 腐食防食に取り組むための心構え</p>		<p>実験・実習：現場で起こる腐食の原理と防食法</p> <p>2. 実環境での腐食模擬実験</p> <ul style="list-style-type: none"> 堆積物下で生じる通気差局部腐食 コンクリート・土壌マクロセル腐食 異種金属接触腐食 <p>3.電気防食法</p> <ul style="list-style-type: none"> 流電陽極方式を用いた電気防食 外部電源方式を用いた電気防食

申込先：FAX 045-718-5325

基礎と現場を結ぶ腐食のしくみとその対策（2025年10月16~17日）申込書

ふりがな		年齢	性別
氏名			男 女
連絡先 (勤務先)	(勤務先所在地) 〒 _____ (勤務先名) (部署) TEL: _____ E-Mail: _____		
職種			
当研修で 詳しく聞きたい内容	個別技術相談を希望する		
振込先：三菱UFJ銀行 二俣川支店(普) 0968241 カ) ベンチャーアカデミア 参加費振込予定日： 月 日頃送金予定 請求書： 本人へ紙で郵送 その他へ紙で郵送 本人へPDFを送付 その他へPDFを送付 不要 請求書に記載する宛名： 請求書送付先：(その他へ紙で郵送の場合住所、その他へPDFを送付の場合メールアドレス) 〒 _____ 担当部署、担当者：			
申込書に記載された個人情報研修運営を円滑に行うため、および今後の弊社の講座企画の資料として使用いたします。それ以外の目的では利用いたしません。 今後の弊社の研修講座のご案内を希望されない方は、その旨FAX、メール等でご連絡ください。			